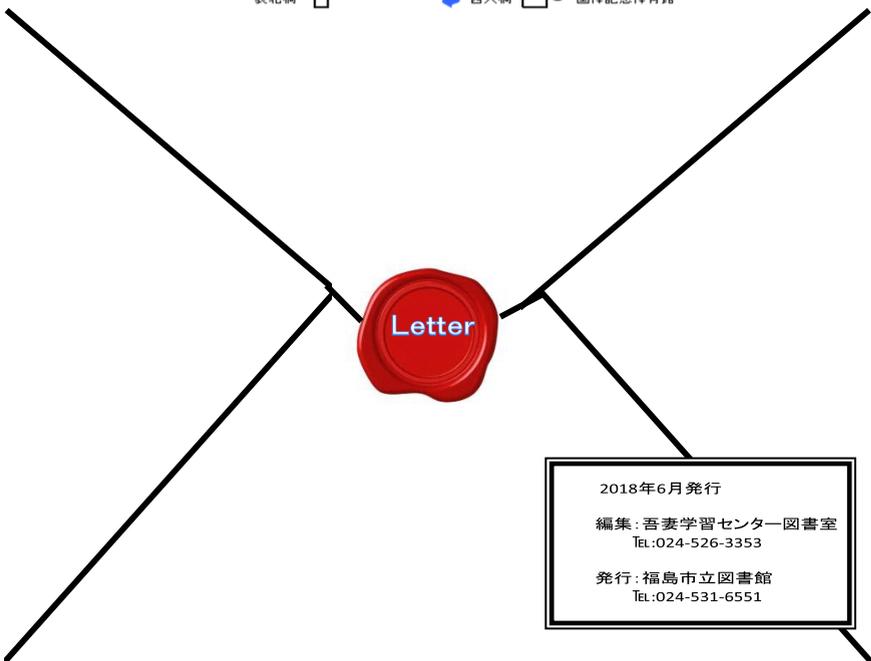
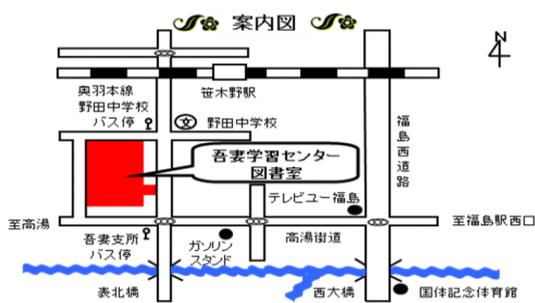


開館時間 月曜日～土曜日（火曜日を除く）午前9時～午後6時
日曜日 午前9時～午後5時
※午前9時から9時30分までは閲覧のみの開室です。
貸出・ビデオの視聴等は、午前9時30分からです。

休館日 火曜日・祝日・年末年始・特別整理期間
館内整理日（毎月末日。休館日・土・日・祝日
にあたる時はそれらの前日）



『マイナス・ヒーロー』
落合 由佳／著 講談社（Y913オチア）

中学2年生の久能凧人は、体が弱く、小学生まで通っていたバドミントン教室をやめてしまいました。凧人は、バドミントン教室で一度だけ会った羽野海と、中学校で再会します。羽野はバドミントン部に所属し、試合はいつも準優勝止まり。そんな羽野にアドバイスしたのをきっかけに凧人はマネージャーとなります。しかし、凧人の偉そうな態度に反発する部員がでてきて...
果たして、凧人は羽野を優勝させることができるのでしょうか。

よくわかるLGBT
多様な「性」を理解しよう
藤井 ひろみ／監修
PHP研究所(B36ヨクワ)

「LGBT」とは「レズビアン(L)」「ゲイ(G)」「バイセクシュアル(B)」「トランスジェンダー(T)」の略です。知っている人も、知らない人も、ぜひこの本を読んでみてください。もしかしたら自分にあてはまることかもしれないですし、自分の周りの誰かにあてはまることかもしれません。あてはまったときに、どう考え、どう行動し、どう注意するべきか？学校では、日本では、世界では、LGBTに対してどんな取り組みがされているのか。イラストや写真でわかりやすく書かれています。

Letter

中学生・高校生の君たちへ
紹介したい本
No. 39

『MM』
市川 拓司／著
小学館（Fイチカ）

15歳のジロこと、佐々時郎の将来の夢は、ハリウッドで脚本家になること。ある日、本屋で立ち読みをしていると、学園クイーンの南川桃に突然話しかけられ、「私の伝記を書いてほしい」と頼まれます。困惑しながらもジロは桃へのインタビューを始めますが...
学校内のカーストや、家族との関係に悩みながらも、自分の信じた道へ突き進むジロと桃。少し大人びた中学生の甘酸っぱい青春ラブストーリーです。

吾妻学習センター図書室のご案内

図書室には中学生・高校生向けの本を集めたヤングアダルトコーナーがあります。哲学やライトノベルなどいろいろなジャンルの本があるので、きっとお気に入りの一冊が見つかるはず。ちょっと本が読みたくなった時や調べものがある時など、お気軽に図書室へお越しください。

また、福島市立図書館や西口ライブラリー、子どもライブラリー、他の学習センターから本や雑誌を取り寄せしたり、貸出中の本を予約したりすることもできます。インターネットから本の予約ができるサービスもあります。くわしくは図書室の職員におたずねください。

「コミュ障」だった僕が
学んだ話し方
吉田 照美／著 集英社(809ヨシダ)

現在、アナウンサーとして活躍する著者は、学生時代「コミュニケーション障害」で悩んでいたそうです。そんな「コミュ障」をどう克服し、アナウンサーを目指すまでになったのかを綴っています。
自分は「コミュ障」かもしれない...と悩んでいる方、人間関係を円滑にする話し方のテクニックを学んでみませんか？